

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成20年6月5日(2008.6.5)

【公開番号】特開2007-34466(P2007-34466A)

【公開日】平成19年2月8日(2007.2.8)

【年通号数】公開・登録公報2007-005

【出願番号】特願2005-213885(P2005-213885)

【国際特許分類】

G 06 F 17/30 (2006.01)

G 06 F 13/00 (2006.01)

【F I】

G 06 F 17/30 3 2 0 B

G 06 F 17/30 1 1 0 F

G 06 F 17/30 3 4 0 B

G 06 F 17/30 3 8 0 E

G 06 F 13/00 5 4 0 E

【手続補正書】

【提出日】平成20年4月21日(2008.4.21)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

所定の検索キーワードをイベントワードとして所定の時期に対応付けるとともに、当該イベントワードに特定の検索キーワードをイベント関連語として対応付けして管理するイベントワード記憶手段と、

アクセスしてきたブラウザ端末から送付されてきた検索キーワードが、現時点に対応する前記イベントワードに該当する場合に、当該イベントワードに対応する前記イベント関連語を抽出するイベント関連語抽出手段と、

前記抽出したイベント関連語を前記ブラウザ端末に返送するイベント関連語返送手段と

を備えたことを特徴とする情報検索サーバー。

【請求項2】

前記イベントワード記憶手段は、

検索エンジンによる検索履歴に基づいて、検索頻度が年間における特定の時期に急増したのち、特定の日を経過すると、検索頻度が激減する検索キーワードを前記イベントワードとして管理することを特徴とする請求項1に記載の情報検索サーバー。

【請求項3】

前記イベントワード記憶手段は、

検索エンジンによる検索履歴に基づいて、前記イベントワードに対応するイベント関連語が該当する特定の期間の経過に伴って変化する場合、前記特定の期間の時系列に応じて前記管理するイベント関連語を変化させることを特徴とする請求項1又は2に記載の情報検索サーバー。

【請求項4】

前記イベントワード記憶手段は、

検索エンジンによる検索履歴に基づいて、最近の所定期間ににおいて前記検索頻度が急増

した検索キーワードをイベントワードとし、当該イベントワードの検索頻度に連動してアンド検索頻度が急増した検索キーワードをイベント関連語とすることを特徴とする請求項1～3の何れか一項に記載の情報検索サーバー。

【請求項5】

前記イベントワード記憶手段は、

所定のWebサイトにおいて掲載されているニュース記事に含まれる文字列を解析して単語を抽出するとともに、最近の所定期間ににおいて出現頻度が急増した単語をイベントワードとし、

前記イベント関連語抽出手段は、

前記イベントワードが含まれる記事に含まれる他の単語のうち、前記イベントワードの出現頻度に連動して出現頻度が急増した単語をイベント関連語とすることを特徴とする請求項1～4の何れか一項に記載の情報検索サーバー。

【請求項6】

与えられた文字をかな漢字変換した変換語を出力する日本語変換手段と、

前記ブラウザ端末におけるキー入力状況を監視し、検索キーワードを入力する経過でキー入力された文字を前記日本語変換手段に与え、該当する変換語のリストをブラウザ端末に送付する変換語リスト送付手段と、を備え、

前記イベント関連語送付手段は、

前記変換語リストを送付したブラウザ端末にて当該リスト中のある変換語が選択されて検索キーワードとして検索された場合に、当該検索キーワードが現時点に対応する前記イベントワードに該当すれば、当該イベントワードに対応する前記イベント関連語を前記ブラウザ端末に返送することを特徴とする請求項1～5の何れか一項に記載の情報検索サーバー。

【請求項7】

前記変換語リストを送付したブラウザ端末にてある変換語が選択されると、検索エンジンの検索履歴に基づいて、当該変換語とともに過去にアンド検索された頻度が高い検索キーワードを関連語としてリストアップした関連語リストを当該ブラウザ端末に返送する関連語リスト返送手段を備え、

前記イベントワード記憶手段は、

前記クエリーデータベースの管理情報に基づいて、特定の期間に検索履歴が特異的に増加する検索キーワードを前記イベントワードとし、

前記イベント関連語抽出手段は、

前記特定の期間において前記イベントワードとともにアンド検索された検索キーワードのうち特異的に検索履歴が増加するものを前記イベント関連語とするとともに、前記ブラウザ端末にて前記変換語のリストから選択された変換語がイベントワードに該当する場合、前記関連語リストに対応のイベント関連語を他の関連語と識別可能にして含めることを特徴とする請求項6に記載の情報検索サーバー。

【請求項8】

所定の検索キーワードをイベントワードとして所定の時期に対応付けるとともに、当該イベントワードに特定の検索キーワードをイベント関連語として対応付けして管理するイベントワード記憶手段にアクセス可能なコンピュータに、

アクセスしてきたブラウザ端末から送付してきた検索キーワードが、現時点に対応する前記イベントワードに該当する場合に、当該イベントワードに対応する前記イベント関連語を抽出するステップと、

前記抽出したイベント関連語を前記ブラウザ端末に返送するステップと、

を実行せせる情報検索プログラム。

【請求項9】

所定の検索キーワードをイベントワードとして所定の時期に対応付けるとともに、当該イベントワードに特定の検索キーワードをイベント関連語として対応付けして管理するイベントワード記憶手段にアクセス可能なコンピュータが、

アクセスしてきたブラウザ端末から送付されてきた検索キーワードが、現時点に対応する前記イベントワードに該当する場合に、当該イベントワードに対応する前記イベント関連語を抽出するステップと、

前記抽出したイベント関連語を前記ブラウザ端末に返送するステップと、
を実行する情報検索方法。